

水前寺競技場整備事業

熊本市 財政局 財務部 資産マネジメント課

経済観光局 文化・スポーツ交流部 スポーツ振興課

新しく生きよう。

NEO ONE
KUMAMOTO

I これまでの経緯

- 大正13年(1924年) 皇太子(昭和天皇)ご成婚記念事業として陸上競技場を設置
- 昭和26年(1951年) 第1種公認陸上競技場として大規模改修を行い、現在のメインスタンド、トラック等を整備
- 昭和35年(1960年) この年開催された国体のメイン会場として使用するなど、本市のスポーツ振興の拠点として幅広く市民に親しまれてきた
- 平成11年(1999年) 国体2巡目時に、県のえがお健康スタジアムが建設され、全国レベルの大会は同スタジアムで開催されるが多くなったが、熊本における陸上の聖地として利用者に愛されている
- 令和元年(2019年) 築68年を迎え、老朽化に伴う施設のあり方検討を行っている

II 施設の立地状況

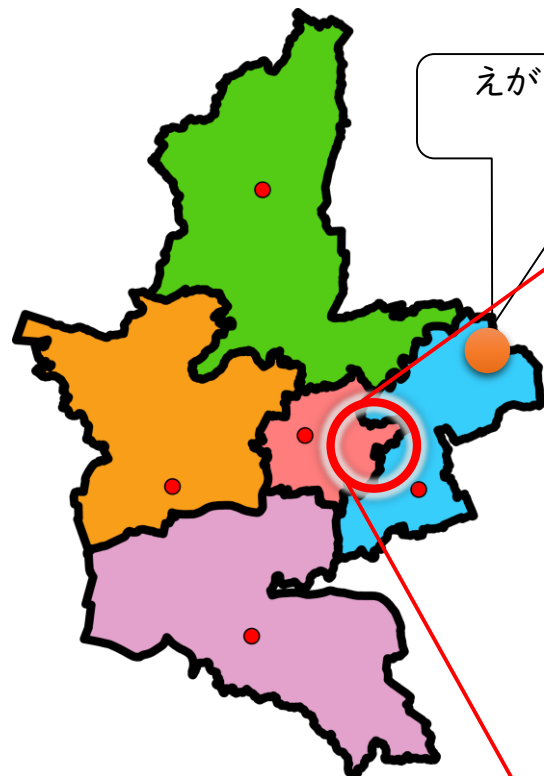
えがお健康スタジアム
(県有施設)

《アクセス》

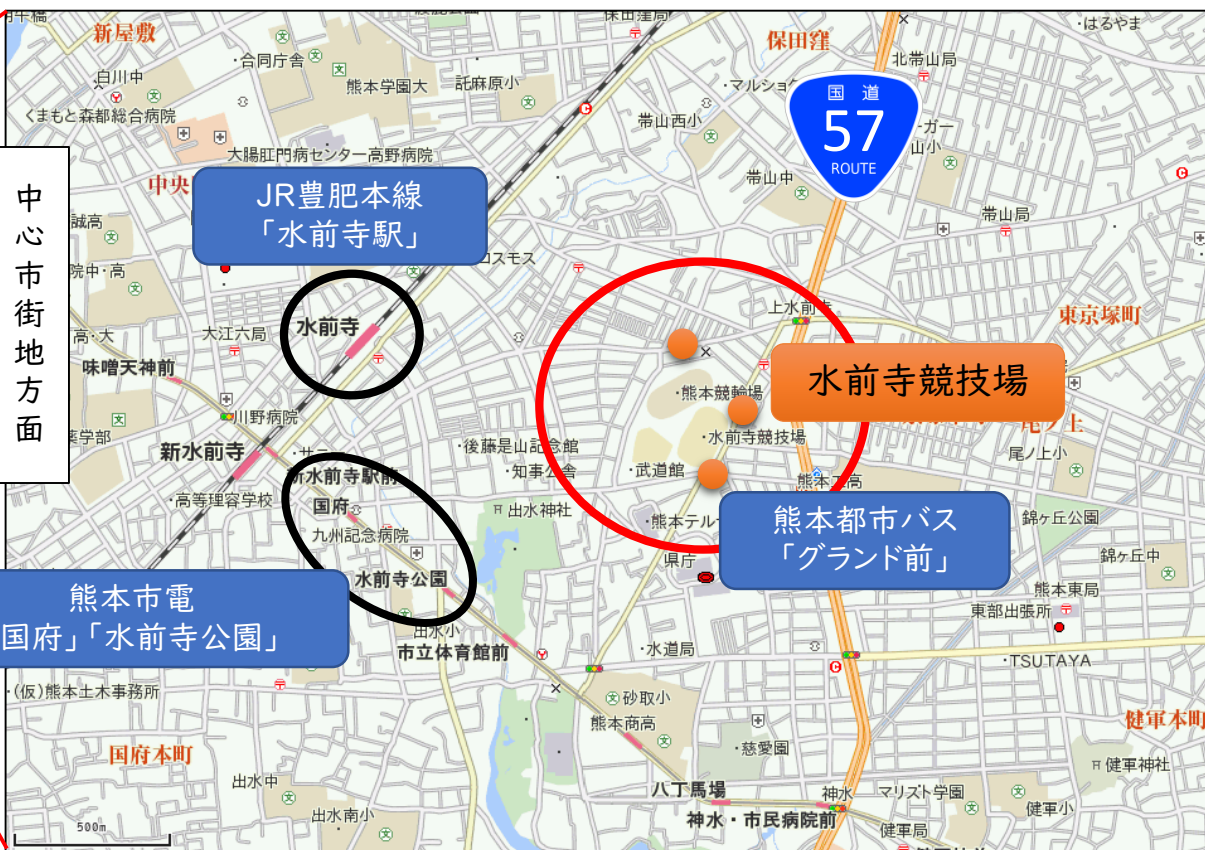
バス: グランド前バス停 (熊本都市バス) から徒歩1分
(桜町バスターミナルから約30分)

JR: 水前寺駅から徒歩10分

市電: 国府電停から徒歩15分



【熊本市全域図】



● : バス停留所

新しく生きよう。

NEO ONE
KUMAMOTO

Ⅲ 施設の概要（その１）

《水前寺競技場》

【所在地】熊本市中央区水前寺5丁目23-3

【建築年度】昭和26年（1951年）

【敷地面積】32,567㎡

【延床面積】8,944.50㎡

【観客収容人数】15,000人

【運営手法】指定管理者制度

- ・ 総合体育館、アクアドームなどと一体的運営
- ・ 指定期間：R1～R5（5か年）
- ・ 現指定管理者：熊本市社会教育振興事業団

【用途地域】第2種中高層住居専用地域

【駐車場】236台分 ※野球場との共用

【その他】

- ・ 都市公園法第5条（公園施設設置許可）に基づく設置（水前寺運動公園内）



Ⅲ 施設の概要（その２）

《陸上競技場の公認》

- 「水前寺競技場」は第2種公認陸上競技場の資格を有しており、地方における主要大会の会場としての利用が多い。
- 市内の公認競技場としては「えがお健康スタジアム（1種）」、「県民運動公園サブグラウンド（3種）」が存在する。

【参考】

1種 国際大会、日本選手権、国体 2種 地方における主要大会 3種 地域の加盟団体主催大会
 ※公認資格がなければ、公式な陸上競技大会は開催できない。

平成30年度 主な大会等の開催状況

大会名等	主催者
陸上競技記録大会など	熊本陸上競技会など
熊本県高校総体など （サッカー、ラグビー）	（一財）熊本県サッカー協会 など
熊本市中体連・陸上競技大会など	熊本市中学校体育連盟
ロアッソ熊本ホームゲーム	アスリートクラブ熊本

類似施設	水前寺競技場	えがお健康スタジアム	県民運動公園サブトラック	益城町陸上競技場	嘉島町陸上競技場	大津町陸上競技場
公認	2種	1種	3種	4種	-	-
トラック	400m×8コース	400m×9コース	400m×8コース	400m×8コース	400m×6コース	400m×8コース
スタンド収容人数	15,000人	32,000人	-	天然芝観覧席	-	500人
利用時間（夏期）	8：30～20：00	9：00～19：00	9：00～19：00	9：00～20：00	7：00～20：00	8：30～22：00

Ⅲ 施設の概要（その3）



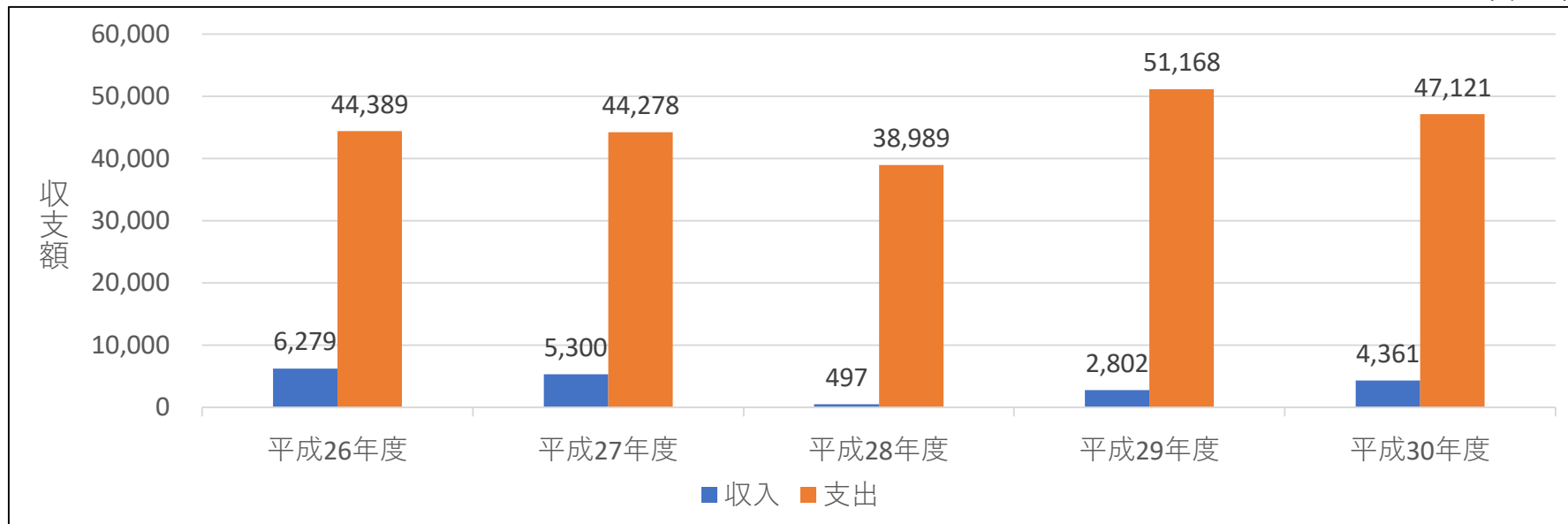
Ⅳ 施設の運営状況

【収支の状況】

※熊本地震の影響等により、平成28年度以降復旧工事を実施。(休館期間あり)

※支出については減価償却費及び工事請負費は除く

(千円)



【施設使用料】

区分		時間区分・使用料				
専用使用	時間	6:00~8:00	8:00~12:00	12:00~18:00	18:00~22:00	全日
	アマスポーツ	3,000円	6,000円	9,000円	6,000円	24,000円
	その他	9,000円	18,000円	27,000円	18,000円	72,000円
	附属設備等	広告料 1600円/平方メートル、電光掲示板使用料(1時間) 3,000円 放送設備(1時間) 150円、冷暖房設備(1時間) 会議室 200円 その他1室 100円 夜間照明使用料(1時間) 全灯 3,000円 1/2点灯 1,500円				
個人使用		高校生以下 1回 50円、一般 1回 100円				

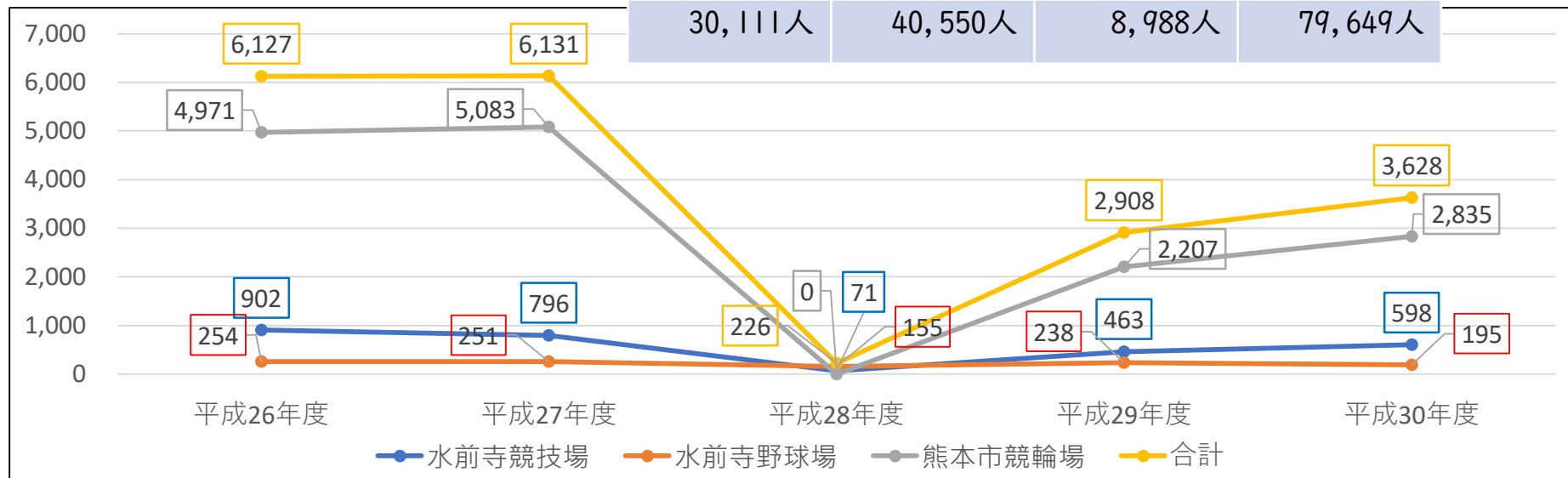
Ⅳ 施設の運営状況

【利用者数の状況】

平成27年度 利用状況詳細（水前寺競技場）

競技場 (個人)	競技場 (専用)	会議室	合計
30,111人	40,550人	8,988人	79,649人

(百人)



- 県予選や記録会等市民に直結した中・小規模の大会での利用が多い。
- 市内中心部といった地理的有利性や安価な料金設定から、中・高生を中心とする学生や仕事帰りのアマチュアの練習等の個人利用が多い。

《参考：ロアッソホームゲームの集客数》 (人)

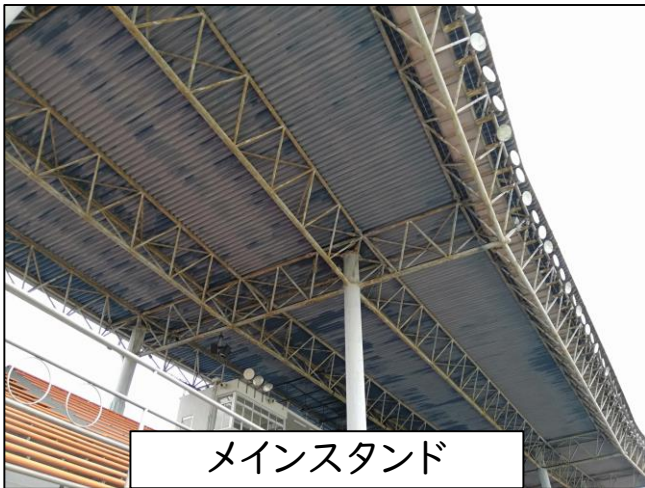
平成30年	ホームゲーム 平均	水前寺競技場開催時
入場者数	5,269	第1回 3,206 第2回 5,118

《参考：観客動員数》 (人)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
観客数	70,101	68,746	1,293	10,136	38,202
利用者数	90,160	79,649	7,129	46,314	59,771

V 課題とサウンディング内容（その1）

- 昭和26年（1951年）に大規模改修された水前寺競技場は、現時点で築68年を迎え施設の老朽化が進行している。
- 今後、更なる施設の長寿命化や、サービス向上に向けた設備の改修・更新等について検討を行う予定。



- また、施設の管理運営に係る収支においては、大幅な支出超過の状態が続いており、収支の改善と、施設長寿命化や設備の更新等に要する経費の抑制を図る必要がある。

V 課題とサウンディング内容（その2）

今回、民間事業者様と次の事項について対話させていただきたいと考えています。

① 水前寺競技場の長寿命化・設備改修などについて

- 例えば・・・PFI(RO)による長寿命化等工事とその後の運営業務を一体的に実施

② 水前寺競技場の利便性向上に向けた新たなサービスの提供について

- 例えば・・・P-PFIによる屋外トイレを併設したカフェの設置

③ その他、水前寺競技場の管理運営等に関する事項について

- 例えば・・・水前寺競技場でのソフト事業の展開